令和8年8月1日

新熊谷学校給食センター整備事業

工　事　説　明　会



施設計画概要

■案内図



■事業用地概要



第１工区：新熊谷学校給食センター建設用地
第２工区：現熊谷学校給食センター敷地
（新センターの事業用地の一部であり、現施設解体後に従業員駐車場等の用途で活用）
第３工区：現熊谷学校給食センター除害設備等付帯施設敷地＜新センター敷地外＞
（現施設解体後に、くまびあの駐車場として使用）

項目	内容・条件
事業用地	熊谷市原島字窪ヶ谷戸 173 番、174 番、代字八幡 1378 番 1　他
敷地面積	約 15,000 ㎡
都市計画区域	市街化調整区域、用途地域指定なし
建ぺい率	60%
容積率	200%
接続道路	南側道路：市道幅員　西側 2.0m　東側 3.4～4.1m 東側道路：市道幅員　北側 4.3～4.5m　南側 6.2～8.0m 北側道路：市道幅員　西側 2.0m　東側 5.3m
給排水	給　　水：東側市道　Φ75 ㎜　から引き込み 汚水排水：除害（排水処理）設備で処理後、用水路に排水 雨水排水：雨水流出抑制施設から地下浸透
都市ガス	東側市道から引込み想定（市道下については事業者負担なし）
電力	東側市道から引込み想定
埋蔵文化財関係	埋蔵文化財包蔵地の登録なし

事 業 者：株式会社 熊谷学校給食サービス
施工会社：東亜建設工業 株式会社
　　大和建設 株式会社

施設計画概要

■事業計画概要

・敷地への出入口は入口専用と出口専用に分けて既存の交通環境を極力保全

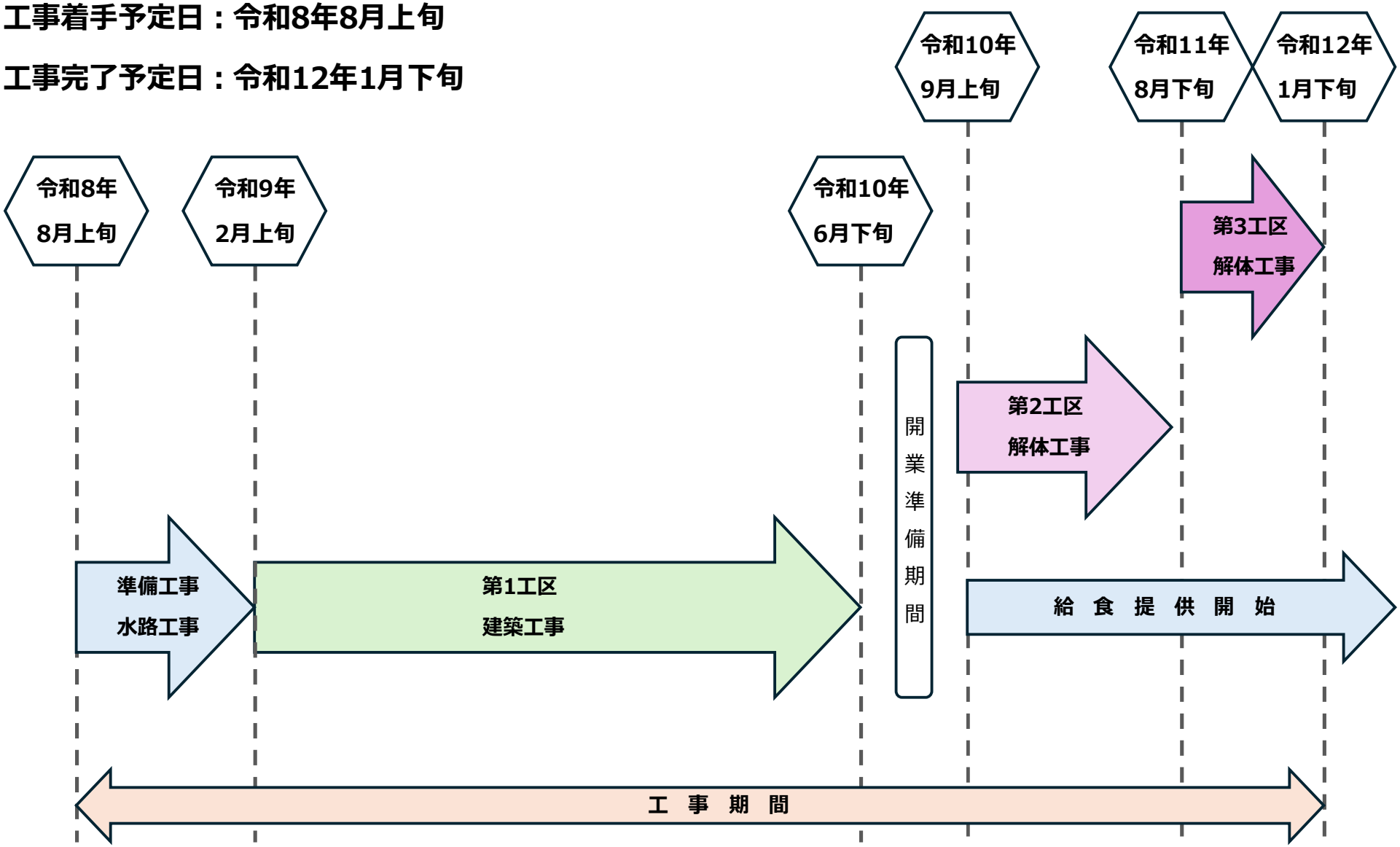
・建物は住宅に配慮した配置計画。施設の騒音・排気臭気の周辺への影響を低減



施設整備スケジュール

工事着手予定日：令和8年8月上旬

工事完了予定日：令和12年1月下旬



本体工事のステップ図

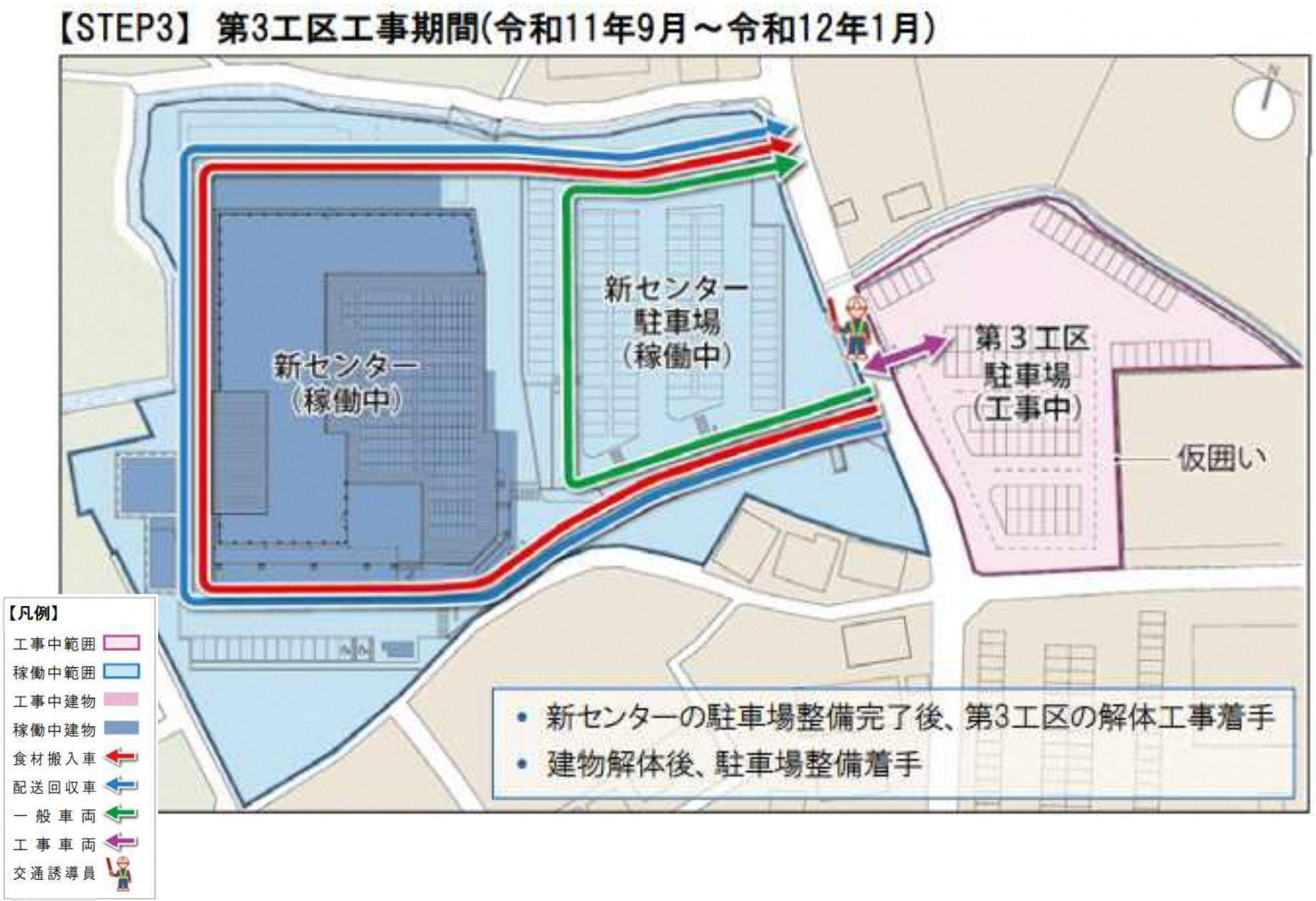

【STEP1】 第1工区工事期間(令和9年2月～令和10年6月)
仮囲い
第１工区
新センター
（工事中）
現センター
（稼働中）
現センター
駐車場
（稼働中）
インフラ工事
【凡例】
工事中範囲
稼働中範囲
工事中建物
稼働中建物
食材搬入車
配送回収車
一般車両
工事車両
交通誘導員
• 北側道路整備(先行工事)により、工事車両動線を確保
• 新センター建設および、付属棟、付帯設備の整備
• 南側道路のインフラ引き込み工事

本体工事のステップ図

【STEP2】 第2工区工事期間(令和10年8月中旬～令和11年8月)



本体工事のステップ図


【STEP3】 第3工区工事期間(令和11年9月～令和12年1月)
新センター
(稼働中)
新センター
駐車場
(稼働中)
第３工区
駐車場
(工事中)
仮囲い
【凡例】
工事中範囲
稼働中範囲
工事中建物
稼働中建物
食材搬入車
配送回収車
一般車両
工事車両
交通誘導員
• 新センターの駐車場整備完了後、第3工区の解体工事着手
• 建物解体後、駐車場整備着手

水路工事のステップ図

STEP1 水路付替え工事計画

（令和８年９月～令和９年１月）

※水路の切替は渇水期の11月～



工事概要

1. 水路の新設、付替を行います。（工事中は耕作者や地元の方が優先して通行できるよう配慮します。）
2. 用水路の再整備を行います。

水路工事のステップ図

STEP2 北側市道の拡幅工事　（令和8年12月～令和9年1月）



電柱移設工事
（令和8年12月まで）
ボックスカルバート
工事の為

工事概要

1. 北側道路を舗装整備します。（工事中は耕作者を優先して通行させます。）
2. T字交差点にボックスカルバートを敷設します。
3. 北側道路沿いの水路に路面覆工板を蓋掛けします。
4. 第1工区出入口にコンクリート床板を蓋掛けします。

水路工事のステップ図

STEP3 水路付替え後の既存水路解体工事計画　（令和8年12月～令和9年1月）



工事概要

1. 既設の水路の撤去を行います。
2. 第2工区完了後、蓋掛け撤去復旧、北側道路のアスファルト補修、ガードパイプ設置を行います。

工事計画

1 作業日

・原則土曜日、日曜日及び祝祭日を除く月曜日から金曜日までとします。
但し、天候や不可抗力により工期遅延が発生した場合や安全対策上やむを得ない場合等で作業をさせて頂く場合があります。

2 作業時間

・原則8:00から17:00とします。
但し、コンクリートの打設に伴う床の仕上げ等の途中で工事の中断をすることが困難な作業や内装仕上げ工事等大きな音の発生しない作業は除きます。

3 車両通行

・大型車両通行時は出入口に誘導員を配置します。皆様を安全に通行できるよう誘導を行います。
・くまぴあの行事に伴い、多くの学生が利用するスポーツ大会などの日は、大型搬出入車両の搬出入調整を行い配慮します。
・通勤車両は時間の制限を設けません。

工事期間中の安全対策

1 交通渋滞対策

・工事搬出入車両は「くまぴあ前交差点」から進入し、誘導員の指示のもと、左折入場・右折退場します。
・搬出入車両は敷地内で待機し、周辺道路では待機しません。



2 工事期間中の安全性の確保

・建設企業社員による現場周辺の定期パトロールを実施し、仮囲いや周辺環境に異常が無いか確認します。

3 地域コミュニケーション

・インフォメーションボードを設置し、工事の週間予定をお知らせします。
・くまぴあの行事にあわせて大型車両の通行を制限する等、皆様の通行の安全を確保します。

工事期間中の環境対策

1 騒音、振動対策

・工事車両のアイドリングストップを励行します。
・低騒音、低振動型の建設機械を積極的に導入します。
・騒音・振動監視警報システムの導入及び基準値を超えた場合の一時的作業の中断と改善を実施致します。



騒音・振動の見える化

	騒音	振動
関係法令による規制値	85dB	75dB

2 粉塵対策等

・タイヤ洗浄機（高圧洗浄機）を設置し、周辺道路への汚れ、粉塵発生の防止を致します。
・掘削作業中には散水や場合によってはミスト噴霧器の設置等による粉塵の飛散防止措置を実施致します。


タイヤ洗浄

※工事期間中の連絡先はインフォメーションボード（現センター北東部に設置予定）に記載します。設置は令和8年10月を予定しています。